

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

「命」を守り「成長」しました！

本日は令和8年度前期の終業式です。この半年間、いろいろなことがありましたが、三角小学校の117名の子ども達は、元気に明るく素直に生活し、成長しました。朝のあいさつ、靴やスリッパ並べ、日々の授業、給食の準備や片付け、そうじ、昼休みの遊び、一生懸命でした。子どもたちの頑張りに大きな拍手を送りたいと思います。この様に子どもたちが安心して日々を精一杯過ごしていけることの一つに、地域の方々の見守りや保護者の方々の温かい愛情と学校への理解があると感じています。本当にいつもありがとうございます。お陰で本校の職員も子どもたちに変な遠慮をせず、正面から子どもたちに向き合うことができます。子どもたちを誉めることはたくさんありますが、もちろん誉めてばかりではありません。当たり前のことをしなかったり、自分がされて嫌なことを他のお友達にしてみせたりしたときには、各職員が我が子のように叱ります。



そうじ



あそび

マザー・テレサは、「愛の反対は無関心」と言いました。愛がなければ子どもたちがいけないことをしたときに本気で叱ることはしません。その子が好きだから、その子に期待しているから、その子にもっと成長して欲しいから、その子の本当の優しさを引き出したいから、その子の学力を伸ばしたいから、私たち教師は子どもたちに正面から向き合い、本気で関わって



授業

くのです。その力が今の三角小学校職員にはあります。校長が我が学校の職員を自慢しすぎるのは良くないかもしれませんが、私にはその自負があります。日々、職員が気持ちよく職責を果たせるのは、素直な子どもたち、理解ある保護者や地域の方々が温かく見守ってくださっておられるからです。

この前期の半年、本当にお世話になりました。後期での子どもたちのさらなる成長が楽しみです。117名の三角小学校の皆さん本当によく頑張りました。校長にとっても充実した半年でした。ありがとうございました！

予算ヒアリング

先日、事務の先生と令和9年度の予算ヒアリングのため宇城市教育委員会に行きました。学校運営にかかる予算は、電気代・水道代・プール管理費・施設修繕費・クリーニング代・警備費・消火器・授業で使用する備品・紙や印刷費等々、巨額な予算が必要です。そのお金は市費、要するに市民の税金から出ます。無駄遣いはできません。必要なものを必要なだけ予算要求するのです。しかし、財務部からの許可がなければその予算は出ません。許可がもらえる詳しい説明が必要なのです。ですから、教育委員会の方々が、忙しい中に学校との予算ヒアリングをしてくださるのです。とても有り難いことです。子どもたちの安全、職員の授業の充実、これだけでも膨大な予算が必要です。しっかり考えて無駄のない予算編成が必要です。事務の先生の大きく重要な業務です。この様な縁の下での力持ちの仕事を行政の方々、事務の先生はしてくださっておられます。小学生のうちから知っておくべきことだと思います。電気のつけっぱなし、人がいない教室で空調をつけたままの窓の開けっぱなし等がないよう、みんなで確認していきましょう。大切な税金を無駄にしないように！



教室の空調



蛇口 水を大切に！